



## こんなリハビリ しています



作業療法士の大和です。今回、週3回ご利用されているA様のリハビリについて紹介します。A様は今までに左肘関節、左大腿骨を骨折されており、腎機能低下により週3回人工透析を行っています。

A様には「自分で歩いて買い物にいきたい」という目標があります。個別リハビリでは、立ち上がり練習やリハビリ室内の階段昇降練習からはじめ、下肢を高く上げて歩行したり身体をしっかりと起こして歩行する応用歩行練習、お手玉拾い動作練習、屋外歩行練習、独歩練習へと徐々にステップアップしてきました。

さらに、歩容改善、上肢機能向上を目的にR2年11月からパワーリハビリを開始しています。その後、表情が明るくなり行動変容がみられ、3か月後には「一人で床屋へ歩いて行けた」と笑顔でご本人様から報告がありました。また、自らリハビリ室へ来室し取り組もうとする積極的な姿がみられるようになりました。

一度、雨の日に傘をさして出かけようとした際に転倒があり、「1人での外出は晴れた日にする事」や「荷物は手で持たず背負う事」など、改めて注意点をご本人様と確認しました。その後は転倒なく外出が行えています。

歩行能力やバランス能力、上肢機能、全身の耐久性が向上したことで屋外での畑活動への参加も可能となりました。現在、ご自宅でも鉢植えにミニトマトを栽培し成長を楽しみにしておられます。自ら苗を買いに行きたいと提案し、ご家族様の支援の下、出かけることが出来ました。ご自分から何かをしようという意欲が湧き、活動の範囲が広がったと思います。

既往症の影響もあり、体調に波はありますが、今後もイキイキとした笑顔で身体活動に取り組んでいけるようにリハビリを実施していきたいと思えます。

### R2.11月→R3.7月

お手玉拾い動作練習中



しっかりと体を起こして  
立位が保てるようになりました。



畑の支柱を率先して留めて下さっています

